

事務事業名		青少年対策事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	子ども部
総合計画体系	基本政策	1	未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり	課・室	子育て課
	政策	04	子どもの健全な育成の推進	係	青少年未来係
	施策	01	青少年健全育成の推進	内線電話	357
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	3款	民生費	未計上	
	項	2項	児童福祉費	実施期間	
	目	1目	児童福祉総務費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	次代を担う青少年	青少年の心身ともに健やかにたくましく成長できるような社会環境をつくる。	
現状・課題	各種育成事業の実施や有害環境の浄化活動に取り組んでいる。子どもに係る情報を的確に収集・提供できる体制整備、ボランティア団体、学校、行政等の関係する団体の連携の強化が求められる。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市子ども・子育て支援事業計画	
事務事業概要	少年育成委員による補助活動、地区育成会を中心にイベントを開催、児童の遊び場整備への補助		
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量
	少年育成委員による補助活動		補導活動 70回
	青少年健全育成事業に係るイベントの開催		4回
	子ども地域活動促進事業補助金の交付		59地区
	児童の遊び場整備事業補助金の交付		4区
		社会教育団体育成補助金の交付	14団体

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	8,550,000	8,574,000
補正・流用等		円			—	
合計		円	8,550,000	8,574,000	5,803,000	
決算（見込）額 A			円	7,933,744	8,574,000	—
財源内訳	国庫支出金		円			
	県支出金		円			
	市債		円			
	その他特定財源		円			
R2は予算額	一般財源		円	7,933,744	8,574,000	5,803,000
正規職員数			人	0.87	0.82	0.82
人件費 B			円	5,597,580	5,282,440	5,282,440
総事業費 A+B			円	13,531,324	13,856,440	11,085,440
市民1人当たりコスト			円	316	326	262

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
有害環境の浄化及び非行等の防止		維持	目標	70	70	70	70	
			成果	70	70	—	—	
			目標					
			成果			—	—	
成果指標と目標値を設定した理由	青少年健全育成のため、補導活動を従来のとおり推進していくため。							

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	補助活動やイベント開催においては、育成委員や育成会役員の協力、理解を得ながら活動の活発化を図る。						

